

みずほCustomer Desk Report 2025/01/14号(As of 2025/01/10)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	158.24 AUD/USD
TKY 9:00AM	158.04	1.0298	162.93	1.2303	0.6191
SYD-NY High	158.88	1.0312	163.14	1.2322	0.6206
SYD-NY Low	157.24	1.0212	161.28	1.2194	0.6139
NY 5:00 PM	157.74	1.0248	161.59	1.2196	0.6147

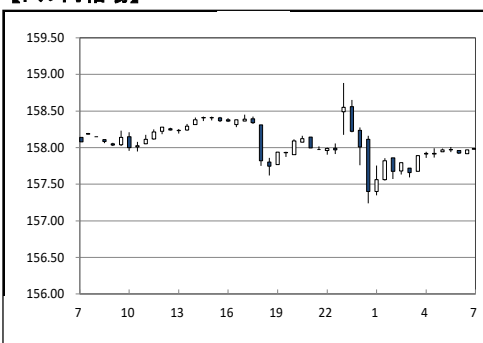
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	41938.45	▲ 696.75	日本2年債	0.6400%	0.0000%
NASDAQ	19161.63	▲ 317.25	日本10年債	1.1900%	0.0200%
S&P	5827.04	▲ 91.21	米国2年債	4.3813%	0.1174%
日経平均	39190.40	▲ 414.69	米国5年債	4.5781%	0.1238%
TOPIX	2714.12	▲ 21.80	米国10年債	4.7623%	0.0740%
シコ日経先物	38860.00	▲ 770.00	独10年債	2.5675%	0.0365%
ロンドンFT	8248.49	▲ 71.20	英10年債	4.8350%	0.0290%
DAX	20214.79	▲ 102.31	豪10年債	4.5280%	0.0270%
ハンセン指数	19064.29	▲ 176.60	USDJPY 1M Vol	10.72%	0.24%
上海総合	3168.52	▲ 42.87	USDJPY 3M Vol	10.60%	0.17%
NY金	2715.00	24.20	USDJPY 6M Vol	10.38%	0.07%
WTI	76.57	2.65	USDJPY 1M 25RR	▲1.09%	Yen Call Over
CRB指数	305.97	5.47	EURJPY 3M Vol	10.79%	0.24%
ドルインデックス	109.65	0.47	EURJPY 6M Vol	10.68%	0.19%

東京	158.04レベルで東京オープンを迎えたUSD/JPYは5・10日のドル買いに持ち上げられる展開。公示仲値通過後は一旦調整したものの、米金利の上昇から他通貨主導のドル買いに連れられ再度上昇。
ロンドン	本日ロンドン市場はニューヨークセッションで発表される米国の12月非農業部門雇用者数を待ち静かなセッション。ドル円は158.37レベルで寄り付いた。日銀当局者は、今月下旬の政策決定会合で物価見通しを引き上げる可能性があるとの発表。これを受けドル円は売られ157.62まで80pips下落し、その後ニューヨーク市場の157.99レベルでニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は158円台前半でスタート。一部で報道された「日銀が物価見通しを上方修正の公算大」とのヘッドラインが伝わると、市場は円買いで反応し、157.62まで下落。その後は円買い一巡となり、157.99レベルでNYオープン。朝方に発表された米24年度12月の非農業部門雇用者数変化が予想を上回った他、失業率も予想を下回る等堅調な内容となった。発表直後はFRBによる利下げペースの鈍化観測が強まり、米金利の上昇を背景に158.88まで上伸。しかし、その後は為替介入への警戒感や、続いて発表された米1月シガン大学消費者マインド指数ヘッドラインが予想を下回った事を受け、157.24まで反落。売り一巡後は徐々に値を戻し、157.60付近まで戻す。午後は週末を控え、積極的な取引が手控えられる中、157.80付近を中心とした小動きが続く、157.74レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.03台前半でスタート。注目の米24年度12月雇用統計の発表を控え、1.0290付近を挟んだ結果待ちムードが続く、1.0306レベルでNYオープン。午前中は堅調な米雇用統計の結果を受け、米金利の上昇を背景としたドル買い地合いが重しとなり、発表後は1.0212まで大幅下落。その後1.0280付近まで戻す場面もあったが、その後再度1.0230付近まで反落する神経質な値動き。午後は1.0240近辺でほぼ横ばいで推移し、1.0248レベルでクロス。

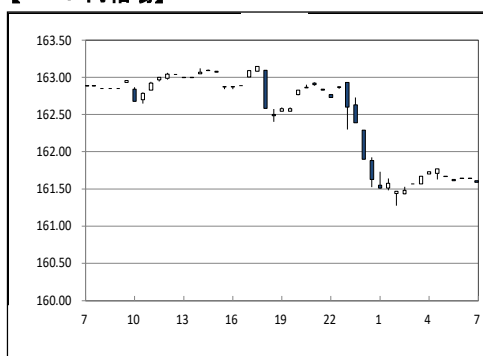
当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:岩下

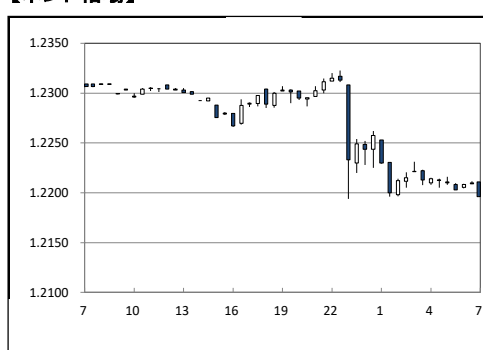
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

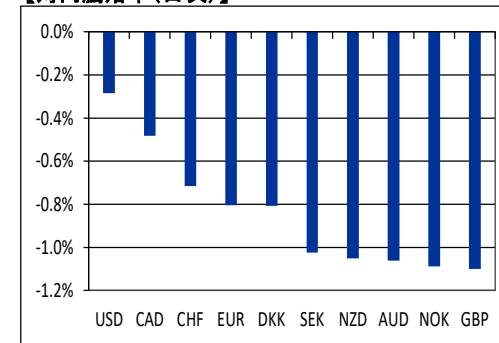


【ポンド相場】

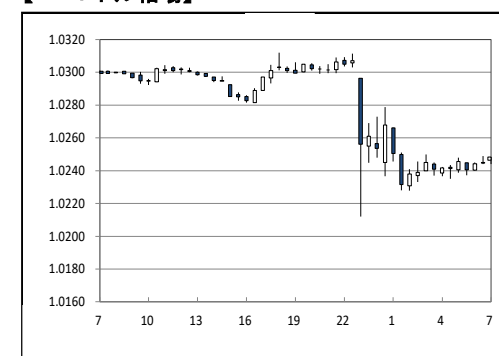


金融市場部 為替営業第二チーム

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

